

原市場聖書教会

週 報

NO. 1064

年間聖句

わたしはぶどうの木、あなたがたは枝です。人がわたしにとどまり、わたしもその人にとどまっているなら、その人は多くの実を結びます。わたしを離れては、あなたがたは何もすることができないのです。

ヨハネの福音書 15章5節



2025. 8. 24

主日礼拝

2025年 8月 24日

礼拝奉仕者

説教：若村和仁師 司会：本多崇兄 奏楽：本多こずえ姉 献金：本多祐子姉
受付：若村めぐみ姉

ワーシップ賛美	「いのちの木」	一	同
祈り		司会者	
ワーシップ賛美	「主のいやし受け取ろう」	一	同
使徒信条		一	同
主の祈り		一	同
賛美	聖歌396番「十字架のかけに」	一	同
献金		一	同
感謝の祈り		本多祐子姉	
聖書朗読	コロサイ人への手紙2章1節～7節	司会者	
説教	「キリストに隠された知恵と知識の宝」	若村和仁師	
黙祷		奏楽者	
賛美	聖歌442番「つみのふかみに」	一	同
頌栄	聖歌383番「ちち・みこ・みたまの」	一	同
祝祷		若村和仁師	
後奏		奏楽者	
報告		司会者	



●礼拝後自家焙煎コーヒータイムがあります。



「キリストに隠された知恵と知識の宝」

聖書 新改訳 2017©2017 新日本聖書刊行会より抜粋

メッセージ聖書箇所

コロサイ人への手紙2章1節～7節

- 1, 私が、あなたがたやラオディキアの人たちのために、そのほか私と直接顔を合わせたことがない人たちのために、どんなに苦闘しているか、知ってほしいと思います。
- 2, 私が苦闘しているのは、この人たちが愛のうちに結び合わされて心に励ましを受け、さらに、理解することで豊かな全き確信に達し、神の奥義であるキリストを知るようになるためです。
- 3, このキリストのうちに、知恵と知識の宝がすべて隠されています。
- 4, 私がこう言うのは、まことしやかな議論によって、だれもあなたがたを惑わすことのないようにするためです。
- 5, 私は肉体においては離れていても、靈においてはあなたがたとともにいて、あなたがたの秩序と、キリストに対する堅い信仰を見て喜んでいます。
- 6, このように、あなたがたは主キリスト・イエスを受け入れたのですから、キリストにあって歩みなさい。
- 7, キリストのうちに根ざし、建てられ、教えられたとおり信仰を堅くし、あふれるばかりに感謝しなさい。

今月のワーシップ賛美 主のいやし受け取ろう

作詞/作曲 長沢 崇史

1 G
主はわたしを一いやすお一かた一みつ

2 3 D G C D/C
ばさの一かげでお一おい一ながされた一血しーおーその

3 6 Bm E7 Am D G D 3
打ちき一ずで一すべてのいーたみー消えー去る一主の血

4 9 G Bm Em
しーおにーいのちがーある一主の血しーおにーい

5 12 Dm G C D/C Bm E7
やしがーある一いまみまーえにーすべてゆだーねて一主の

6 15 Am D G
いやしー受け取ろう一

使徒信条

キリスト教会の最古の信条で、普遍的に受け入れられ、告白される信条の一つです。

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。

我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。

主は聖靈によりてやどり、おとめマリヤより生まれ、

ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、

十字架につけられ、死にて葬^{ほうむ}られ、陰府にくだり、

三日目に死人の内よりよみがえり、

天にのぼり、全能の父なる神の右に座したまえり。

かしこよりきたりて生ける者と死にたる者とを審きたまわん。

我は聖靈を信ず。聖なる公同の教会、

聖徒の交わり、罪のゆるし、

からだのよみがえり、とこしえの命を信ず。

アーメン

主の祈り

主の祈りは、イエス様が「こう祈りなさい」と教えてくださった祈りです。ですから、「主の祈り（しゅのいのり）」と呼ばれています。翻訳によって言葉づかいは異なりますが、新約聖書マタイによる福音書6章9節～13節に書いてあります。

天にまします われらの父よ

願わくは御名をあがめさせたまえ

御国をきたらせたまえ みこころの天になるごとく

地にもなさせたまえ われらの日用の糧を

今日も与えたまえ われらに罪をおかすものを

われらがゆるすごとく われらの罪をもゆるしたまえ

われらを試みにあわせず 悪より救いいたしましたまえ

国と力と栄えとは 限りなくなんじのものなればなり

アーメン

御言葉紹介

★ 2025年8月20日御言葉

ヘブル人への手紙 12章1節,11節

1, こういうわけで、このように多くの証人たちが、雲のように私たちを取り巻いているのですから、私たちも、一切の重荷とまとわりつく罪を捨てて、自分の前に置かれている競走を、忍耐をもって走り続けようではありませんか。

11, すべての訓練は、そのときは喜ばしいものではなく、かえって苦しく思われるものですが、後になると、これによって鍛えられた人々に、義という平安の実を結ばせます。
聖書 新改訳 2017 ©2017 新日本聖書刊行会より引用。

●ヘブル人への手紙 12章の前の章である 11 章には、12 章 1 節に出てくる「多くの証人」が紹介されています。彼らは旧約聖書に登場する信仰の大先輩たちであり、アベル、エノク、ノア、アブラハム、サラ、イサク、ヤコブ、ヨセフ、モーセ、ラハブをはじめ、多くの預言者たちです。

彼らは失敗もしましたが、そのたびに神に立ち返り、信仰によって試練を乗り越えてきました。その姿は私たちに「自分の力に頼まず、信仰をもって神と共に前に進みなさい」と語りかけています。

12 章 1 節では、「重荷」や「まとわりつく罪」を捨て、神が備えてくださった道を忍耐をもって走り続けるよう勧めています。

ここでの「重荷」とは、原語では「重さ」や「余計なもの」という意味があります。つまり、信仰生活を妨げる不要なものの、過度な心配や世への執着、不信仰や高慢、自己中心的な思いなどです。これらを捨て去りなさい、と語られています。

また「まとわりつく罪」とは、不信仰、高慢、妬みや嫉妬、怒りや恨み、怠惰などです。これらは信仰の歩みに絡みつき、成長を妨げてしまいます。しかし、諦めずに忍耐を持って、これらを勇気をもって捨て去り、神の愛を目標に走り続ける者でありたいのです。さらに 12 章 11 節は、神の訓練について語っています。訓練はその最中には苦しく、喜ばしいものではありません。しかし後になれば、それによって鍛えられた者は「義という平安の実」を結ぶと約束されています。

ですから、私たちも目の前の試練を神と共に乗り越え、義と平安の実を結ぶ者へと変えられていきましょう。そしてこれからも、忍耐と感謝をもって、神と共に信仰の道を走り続ける者でありたいのです。

原市場聖書教会

若村和仁

報 告

★聖書を学びたい方、洗礼を希望される方はお気軽に牧師にご相談ください。

●夏期特別献金の封筒を準備いたしました。夏まで守られた感謝のしるしとしてお献げ下されば感謝です。また続けて教会会計の必要が満たされるようお祈りください。

☆若村和仁師 今週の外部奉仕&予定

・8月26日（火）～8月29日（金） NPO 法人あまやどり (場所：高麗&原市場)

本日午後の予定

★礼拝後コーヒータイムがあります。ご自由にお交わり下さい。

次週主日礼拝（8月31日）

司 会：本多崇兄

聖 書：コロサイ人への手紙2章8節～15節

説 教：「キリストの内に秘められた神の本質」若村和仁師

奏 楽：本多こずえ姉

讃 美：ワーシップ賛美「全地に満ちるまで」「主のいやし受け取ろう」

聖歌412、聖歌462、聖歌383

受 付：若村めぐみ姉 献金感謝祈祷：若村基歌姉

先週の各集会出席者数

		子供	男性	女性	合計
8月17日(日)	教会学校ハレルヤキッズ	6人			
	礼 拝	6+0人	6+2人	14+5人	33(26+7)人 (※各集会「対面 + オンライン」表記となります。)
	夕 礼 拝		0人	0人	0人
8月20日(水)	祈 り 会	0人	3人	4人	7人

集会案内

8月27日(水)	祈 り 会	10:30～12:00
8月31日(日)	ハレルヤキッズ 礼 拝	9:30～10:10 10:30～12:00

頌 帯

聖歌383

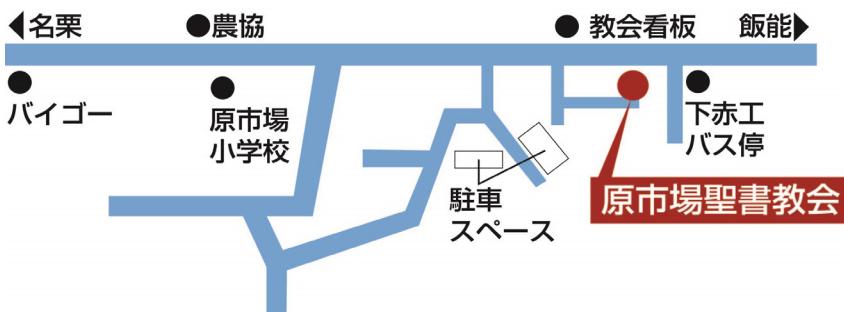
「ちち・みこ・みたまの」

To Father, Son, and Holy Ghost
Tate and Brady, c. 1700 (UN)

ORTONVILLE
THOMAS HASTINGS, 1837

リややはやく ♩ = 104

ちち・みこ・みたまのおおみかみにーとこしえか
わらすみさかえあれーみさかえあれーアーメン



埼玉県飯能市下赤工 396-6 tel:042-977-0254
<http://hbc.holy.jp/>

教会ホームページ <http://hbc.holy.jp/> Eメール hibawaka@aol.com

集会案内

主日礼拝	日曜あさ	10:30-12:00
ハレルヤキッス*	日曜あさ	9:30-10:10
夕拝(第一は休み)	日曜夕方	17:00-18:00
祈り会	水曜	10:30-12:00
赤毛のアソ	第2第4火曜日	10:00-13:00
こひつじタイム	第1第3火曜日	10:30-12:00
ハルカキッススペシャル		
ひと月一回(日曜か土曜日)		14:00-16:00



原市場聖書教会

〒 357-0126 飯能市下赤工 396-6

TEL: 042-977-0254

FAX: 042-981-7200

牧師: 若村和仁